

# 2022シリコンバレー・CALPOLY・NASAcpp エグゼクティブ・ビジネス研修ツアー

---

～破壊的創造（Destructive creation）の先にあるものは～

アフターコロナ ニューノーマルな先にあるものは？  
国内で事前の研修をおこなった後に、スタートアップの聖地であるシリコンバレーのキープレイヤーを訪問し、  
世界を変えたエコシステム、そしてそのプレイヤーの幹部である講師とディスカッションを致します。

企画主催 ： 一般社団法人 アドバンスト・ビジネス創造協会(ABC協会)  
セミナー企画： カリフォルニア州立工科大学ポモナ校 情報工学部 教授 一色浩一郎  
旅行取扱： TWIテクニカルワールド株式会社

カリフォルニア州立工科大学ポモナ校(California Polytechnic State University Pomona)  
NASA-CPP is a business startup program

2022年8月16日(火)～2022年8月27日(土)

定員20名 最少催行人員15名 申込締切2022年5月末



現地の調整で、内容が変更になることがあります



---

一般社団法人アドバンス・ビジネス創造協会  
会長 本山和夫

ここ数年間ですべての業界で商品・サービスの画期的変化が起こっています。  
これはITおよび、機械、電気、化学の革命的な進歩から来るものと、世界的な競争相手がもたらす環境変化による影響によってもたらされる場合があります。また2020年にはコロナの影響でさらに変化が加速されました。  
残念ながらIMDの2019年6月の報告によれば、日本の経営者の起業家精神、国際経験、企業の意思決定の機敏性、は調査参加63国で最下位との評価でした。  
今のままで良いはずはありませんが、島国日本は世界の変化への情報が不足しております。  
自社のビジネスの強みを考え、革新的商品、サービスをDisruption（破壊的創造）にて競争力のある企業へ転換するには、自分ごととしてビジネスをデジタル化し、業務プロセスの変革、新商品・サービスを創造することが必要です。  
顧客の要望の先を見通し、環境変化の先を想像し、自社の希望ある将来計画を作成し実行する中心人物を今こそ育成する必要があります。自社だけでなく他業界の優秀な方々から刺激を受けることは有効です。そのために本企画を作成しました。

## 本ツアーの対象者

- ・経営企画・新規事業開拓を担当の方
- ・経営者、部長、本部長・執行役員次期経営者の方
- ・US西海岸へ進出を考えている企業の方
- ・エコシステムを構築したい自治体や大学の方

## セミナーの特徴

- ・これまでの単なる訪問、視察、見学を超えた、活動・行動メインのリアル研修
- ・会社経営の経験が豊富な講師陣が行うファシリテーション
- ・現地スタートアップとツアー参加者が相互に事業紹介する機会あり
- ・現地で安心な情報収集と知識の習得が可能
- ・ABC協会より随時翻訳が同行いたします
- ・現地のCALPOLY大学教授の一色教授がシリコンバレーより同行し技術解説を致します

## 得られる効果

- ・世の中で生じている大きな(抜本的な)データビジネスの変化
- ・IoTや5Gといった技術的革新がもたらす社会の変化
- ・BtoBがBtoCに変わっていくであろう、新しい事業やその事業の在り方
- ・技術変化を先取りして、新しいビジネスを生み出している企業の例(Mash up)



UC Calpoly大学ポモナ校 経営管理学部 学部長 Erik Rolland 博士

Dr.Erik Rolland message:

Welcome, Japanese executives! It's my great pleasure to share the time with you at Calpoly. I'm expecting you enjoy our 2021 Calpoly seminar program.

Our motto is “Learning by Doing 理論と実践”. We have a lot of research institutes. Some of them are NASA Incubation Center, NASA-CPP Venture Program, Watson Security Training site, Block Chain Research funded US Science foundation, AI, ML DP (Deep Learning) Institute, Innovative Business Application Center, and others. Innovation Center hosts many organizations such as American Red Cross and Edison (electric supplier at CA.), and NASA incubation center.

The professors from the above many organizations will provide you our updated technology coming 2021 seminar.

## プログラム概要ツアーの特徴・概要

---

### ・参加者自ら考える

世の中で生じている変化を自社に取り入れた場合に、どのような変化が生じるか、またどのような新事業が考えられるかを考えさせる。

参加者による課題検討 事前に参加者グループで新しいビジネスモデルを検討。CLPOLY大学の教授からアドバイスを頂きます

### ・シリコンバレーネットワーキング

オープンにアイデアや意見を交換し新しいものを作っていくのがシリコンバレーの独特の文化。現地でディスカッションを通して、現地のネットワークが可能となります。

### ・事前の国内研修

事前の研修を通して参加同士の人脈が広がり、自社サービスはどのような価値を新たに提供できるかお互いに考えることにより、アイデアがもらえる

### ・改めて米国の文化を知る

アフターコロナで変化した米国の文化をリアルで体験から、これからの日本の変化を感じる

### ・米国スタイルの授業を体験

CALPOLY大学での最先端のマネージメントの講義を体験

## カリフォルニア州立工科大学ポモナ校 情報工学部 一色浩一郎 教授からのメッセージ

---

日本を離れ爽やかなカルフォルニアの地で、参加者、講演者と共に学び、自由闊達に議論を交わすSeminar Tourです。

自分、そしてチーム、社会を変え、世界に通用するDigital Innovator (Intrapreneur: 社内 Digital Innovation ビジネスアナリスト) 志向を拡げることが目的にしています。

CalpolyはUberをはじめ多くの事業を育んできました。皆さん自身がIntrapreneurとなり、新たな変化を発信してくれる事を期待します。Seminarでは多くの講演者から今起きているDisruption(破壊的創造)、今後予想されるDisruptionを支える最新技術をお伝え致します。

2021年の春の事前研修から10月のSilicon Valley, Calpolyまで、皆様と一緒に同行し解説を致します。

皆様にとって有意義なSeminarです。ご参加下さいますようお願い致します



## 国内 事前研修

事前に参加者限定で充実した研修プログラムを実施



カリフォルニア州立工科大学  
ポモナ校 一色浩一郎教授



アドバンスド・ビジネス創造協会  
副会長 細川康秀



英国ウェールズ大学 組織行動  
論、リーダーシップ寺澤 慎祐



Microsoft senior Director  
Jimmy Onishi



ガイダンス、懇親会  
今回のビジネス研修ツアーの目的、習得しなければならないポイントなど参加者に対し指導。また、現地で受講する際の米国式受講態度などCALPOLY現役教授からレクチャを受けます

少子高齢化の深化で80年後5000万人以下、個人の労働生産性が低下し米国の2/3、企業収益率の低さは米国の1/2以下。  
破壊的創造(Disruption)とは、改善、改革の先にくる発想であり、ITだけでなく最新の技術、社内外の情報を活用し、抜本的に競争力のある会社への脱皮策を検討すること

高度成長期には、論理が大切であるが、先が読めない時代は、感性が大切になってくる。世界のトップ経営者はアートを勉強するのがブームになっている。新しいビジネスを進める上で必要なデザイン思考を紹介する

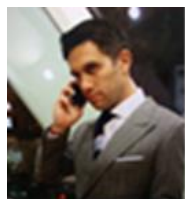
カリフォルニア現地よりZOOMで講演  
「グローバル企業のリモートマネジメント」  
また、参加による共通テーマ研修 チームに分け、渡米する目的など各自の課題・テーマをまとめ、チーム単位で解決したい課題を探る。また、訪問企業、講師に質問したい内容を英文でまとめる

最終ガイダンス  
米国よりZOOMにてチーム毎の課題を発表し、一色教授からのコメントとアドバイスを受ける



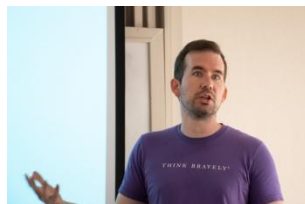
## 現場視点 シリコンバレーの企業からの講演

どのように新ビジネスを始めたか？・グローバルマネージメントとは



Silicon Valley 企業:Uber社  
Dr. Luca Gualco

Uber は、カリフォルニア州立大学卒業生の Travis Kalanickによって、創設され、イタリア育ちの Gualco氏によって、世界にひろめられた。彼のマーケティング戦略は大変ユニークで、その国ごとの文化を理解して成功させたのである。しかし、日本だけは、規則社会の為、広められなかった。その後、WeWork を成功させている。



Silicon Valley Startup Drivemode,  
Co-founder, Jeff Standard

元CalPoly大学講師。バンクオブアメリカに就職後、独立して複数のベンチャーを起業。現在は運転中でも画面を見ずに声で操作できるスマートフォン用カーナビアプリ「Drivemode」を開発するDrivemode社の共同設立者 兼 副代表。豊富なご経験による起業の心構えなどを伺います。



Silicon Valley Microsoft  
seniordirector Jimmy Onishi

米国ロサンゼルス郊外在住。商工会議所でシステムズエンジニアとして勤務後、幾つかの勤務経験を経て、元Cisco USで唯一の日本人Sr. Managerとしてグローバルに活動後、現在はMicrosoft seniordirector これまで世界30カ国以上でリモートマネージメントの実績から得たビジネスの变革と最新管理手法についてお話を伺います



Silicon Valley Google,  
Technical Project Manager,  
Takeshi Oishi

大石氏はフロリダ中央大学卒業後、Cisco勤務を経て2011年にGoogleにネットワークエンジニアとして転職されました。現在はテクニカルプログラムマネージャーとして、プロダクションバックボーンネットワークのさまざまなプロジェクトを管理されています。シリコンバレー勤務のご経験からアメリカ企業と日本企業の文化の違いなどを伺います



Silicon Valley  
Amazon, Director of  
Product Management, EJ  
Liao

EJ Liao氏はカリフォルニア大学バークレー校卒業後、Duke大学MBA(Marketing & Finance)取得。Xerox勤務などを経てYahoo Gemini Ads(アドセンス広告)のディレクターとしてグローバルに製品を展開、その経験を活かし2017年8月にAmazonに転職。その後、New venture company,Paciolan's VP Product Managerになる。最新技術の洞察と消費者行動の深い理解に基づく製品展開のノウハウを伺います。





## California Polytechnic State University カリフォルニア工科大学 最先端のビジネスの教授陣による講義



Dr. Erik Rolland, Dean, College of Business Administration



Dr. Zeynep Aytug



Dr. Ronald Pike, Leader of Digital Transformation and Block Chain Centre



Dr. Mohammad Salehan, BI/Analytics Chief



Dr. Koichiro Isshiki, Organizer of this Seminar

CalPoly大学のミッションは、実学教育・応用研究・産業パートナーシップを通して、ビジネス分野におけるIT活用についてのフォーカスすべきポイントとリーダーシップ層の役割を提言することです。新しく設立したデジタルエンタープライズセンターでは、AIやブロックチェーン、デジタルデザイン、デジタルマーケティングなどの研究をしています。データサイエンス研究センターではAWSやAzureなどのクラウドサービスを活用して、イノベティブなビッグデータ分析に取り組んでいます。またMitchell C. Hill Center(MCHABIT)では、ビジネス分野におけるIT活用についての学術研究を実施しています。これらの研究所における研究成果を元に、皆様のビジネスにどうすれば最新テクノロジーを応用できるかをお伝えします。

新サービスをいかに展開していくか、最新のネット・マーケティングとヒューマンリソースに関して解説をします。

事前のテーマを参加者グループで検討結果に対して、マーケティングの立場からアドバイスを頂きます



授業風景

通常の授業風景

<https://www.youtube.com/watch?v=mxCqJU8U7wBI>

Ronald博士はビジネス応用IT研究センターのディレクターです。彼が所属する情報システム科およびコンピュータ科学科は、アメリカ国家科学基金の資金援助を得て次世代ブロックチェーンの研究を始めています。将来のアプリケーションに向けたブロックチェーンのコンセプトを研究している彼から、ブロックチェーンの「理論と実践」ハンズオン講義をお送りします。

BIアナリティクスとビッグデータアナリティクスによる企業経営と戦略への影響は、経営者が知り理解すべき最優先事項になっています。CalPoly大学情報システム科のBIアナリティクスリーダーであり、AI・機械学習・深層学習の研究者であるMohammad Salehan博士がアナリティクスの最前線を解説します。また、COBOL言語で構築されたレガシーなシステムを他言語に変換する手法などの取り組みをしており、日本企業の課題にも取り組んでいます

CalPolyサマー研修を27年間にわたって開催されています。その長年の経験の中で培われた「デジタル時代の破壊的テクノロジーに対する経営者の心構えと準備」をお伝えします。また、ビジネスニーズにより迅速に対応するため、システムを構築する現場では、スクラムがチーム単位でのアジャイル開発において普及しつつあります。大規模アジャイル開発フレームワーク Scaled Agile Framework (SAFe)。Dean Leffingwell氏が中心になって開発した Scaled Agile Framework (SAFe)は、リーンアジャイル開発の導入を企業や事業部全体にまで拡大することを支援するフレームワーク。戦略と開発の一体化する枠組みの最前線を解説。

# NASA CPP Business Start-up Program

大学内には Village、NASA Business Start-up Program Innovation Village  
個性豊かな研究組織があり、ランチミーティングを予定 僅かな予算で共同研究が可能です。



**Dr. Erkan Ozkaya,**  
Director of NASA-CalPoly Pomona Business  
Startup Program ([nasacpp.org](http://nasacpp.org))

---

Erkan博士はベンチャー企業を設立しその技術を商品化して発展させる、マーケット戦略の専門家です。彼はNASA-CalPoly Pomona Business Startup Program([nasacpp.org](http://nasacpp.org))の設立ディレクターです。このプログラムはNASAの技術に基づく新商品の開発と、その技術を商業化するための新たなベンチャー企業の設立に焦点を当てています。このプログラムにおけるNASA アームストロング航空研究所とのコラボレーションは、アメリカ連邦研究所コンソーシアムの優秀パートナーシップ賞を受賞しました。この活動についてご講演いただきます。

## 現地 DX企業の訪問

### Mash upとは 既存技術を組み合わせたDXの実現の体験

- ・既存の(チケット)予約システム・・・+GPS
- ・既存のサービス 多種多様な車 6人乗、8人乗
- ・Disruption 事前に料金提示 スマートフォン支払と領収書を発行

Uber : アメリカのタクシーは流しがなく、電話で呼ぶかホテル等のタクシー乗り場しか乗れませんでした。  
チップを上乗し現金支払でした。Tampering(メーター改ざん)や、メーターを倒さない等も横行していました。  
これらをMash upで改善



#### 【Plug and Play訪問】

本社オフィスのSunnyvaleに訪問  
現在、パートナー企業が約300社、  
日本企業は39社が参加している。  
スタートアップが約400社、そして  
約100社の大手企業がオフィスに  
入居。  
Plug and Playのオフィスの企業で  
は、IPOだけではなく企業買収もあり  
ます。Walmart、Googleや  
Facebook、Amazonなどに買収さ  
れた企業が数多くあった



#### 【UCSB訪問】

LAの北にあるSanta BarbaraにあるUCSB  
を見学します。  
青色ダイオードでノーベル賞を授賞した  
中村教授がUCSBを研究拠点にしていま  
す。  
**現地で中村教授の研究室を訪問予定。**  
  
UCSBは太平洋に面し、公園の中に建物が  
点在する大学です。



#### 【ESRI】

Calpolyより東50km、Redlandにある本社訪問します。  
森の中に50以上の建物が点在し大学キャンパスのような  
景観です。  
GISをベースとした様々な情報を地図上にMash upする技  
術を提供し  
ています。リアルタイムのマーケティング等、今後のビジネ  
スの発展  
にヒントを与えてくれます。  
高性能GPSやDroneの普及で様々な可能性が広がります。



## 2019 Executive Seminar Highlight (＊2020年は、コロナの影響で中止)



	月日 曜日	移動、訪問、研修会場	交通 機関	現地 時刻	研修概要・備考	宿泊地
1	8/16 (火)	東京(成田)発 ..... サンフランシスコ着	ANA 008便 専用車	17:00発 10:55着	東京より、空路、サンフランシスコへ(直行便) .....【国際日付変更線通過】..... 到着後、サンフランシスコ市内視察	サンフランシスコ
2	8/17 (水)	シリコンバレー グローバル企業(*1)	専用車	09:00開始	Plug & Play Tech Center 訪問 館内ツアー、館内での昼食後会議室で、日系企業の現地 法人から米国での取り組みの紹介	サンタクララ
3	8/18 (木)	シリコンバレー グローバル企業(*1)		09:00発	Google訪問 シスコ訪問他	サンタクララ
4	8/19 (金)	シリコンバレー →サンタバーバラ	専用車	09:00発	サンタバーバラへ。 カリフォルニア大・中村修二教授訪問	サンタバーバラ
5	8/20 (土)	サンタバーバラ →ロサンゼルス		09:00発	サンタバーバラ市街地見学 ロサンゼルスに移動	ロサンゼルス
6	8/21 (日)	休日			ロサンゼルス市内視察	ロサンゼルス
7	8/22 (月)	ケログ・ウエスト・ カンファレンス・センター	終日	08:30開始	Cal Poly 大学にて講義 入学式歓迎昼食会 Dean Eric Rolland博士 一色教授によるグローバル企業の 最前線アジャイル開発	ポモナ
8	8/23 (火)	ESRI社 ポモナ NASAインキュー ベーションセンター	UBER	08:30開始	ESRI社 企業訪問 GISの最前線のソリューションの紹介 NASAインキューベーションセンター見学 NASAテクノロジーの産業への展開など	ポモナ
9	8/24 (水)	ケログ・ウエスト・ カンファレンス・センター	終日	08:30開始	Cal Poly 大学にて講義 ネットマーケティング、ヒューマンリソースの活用	ポモナ
10	8/25 (木)	ケログ・ウエスト・ カンファレンス・センター	終日	08:30開始	Cal Poly 大学にて講義 ラップアップ	ポモナ
11	8/26 (金)	ケログ・ウエスト・ カンファレンス・センター ロサンゼルス空港着 ロサンゼルス発	専用車 ANA 125便	08:30開始 13:00終了 17:15	Cal Poly 大学にて講義/卒業式 午後、空港へ	[機中泊]
12	8/27 (土)	東京(羽田)着 .....	.....	20:55		

## 現地スケジュール（予定）



研修参加費用： 460,000円      添乗員は無、現地でのお世話はABC協会が同行者  
各地での随時通訳、技術解説は、一色先生が解説をいたします

下記の費用を含んでおります。

(授業料、silicon valley 他 speakers fee, speakers airfare and hotel fee(from silicon valley)  
,大学教授、大学教室、computer施設、大學welcome lunch,大学証書、大学への寄付)

※上記とは別に旅行代金 542,000円がかかります。

旅行代金の詳細については、別紙 募集要項をご確認下さい。 (旅行代金は、航空会社の燃料代により変更になる可能性があります)

## 研修に関するお問い合わせ先

### ●日本

一般社団法人アドバンス・ビジネス創造協会(ABC協会)

常務理事 三木徹

miki@abc-a.jp 090-1210-2677(公用直通)

サイト:<https://www.abc-a.jp/>

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-7-11

アイオス五反田アネックス601

TEL&FAX(03)6277-2055

### ●米国:

カリフォルニア州立工科大学

E-mail:krisshiki@cpp.edu

研修・サイト説明:

[www.seicpp.com](http://www.seicpp.com)

教授 一色 浩一郎 (現地担当)

住所: California State Polytechnic University,  
Pomona 3801 Temple Ave. Pomona, CA.91768  
USA

TEL: 1+(909)869-3240 FAX: 1+(909)869-4353